

スキーのまち妙高推進事業



競技に臨むジュニアスキー選手（イメージ）

総事業費

10,702千円

寄附目標額

5,000千円

数値目標

ジュニアスキー指定選手の全国大会出場率
58.6% (H30) → 60.0%以上 (R6)

世界を目指すジュニアスキー選手の強化・育成

妙高の特色・特徴的なスポーツであるスキー競技において、ジュニア選手の指導体制を確保するほか、全国及び世界ではばたくジュニアアスリートの強化育成に取り組むとともに、各種スキー大会の開催支援を通じて、「スキーのまち妙高」を全国に発信し、地域の活性化を図ります。

重点的な取組

(1) アスリート強化育成事業

強化育成するジュニアスキー選手を指定し、強化のための練習や合宿を行い、ジュニアアスリートを育成

(2) 妙高サマージャンプ大会の開催支援

小林陵侑選手、葛西紀明選手や高梨沙羅選手をはじめ、世界で活躍するトップ選手や地元出身選手が多数参加する大会の開催を支援

(3) その他

- ・ジュニア選手の育成や競技力向上を図る大会の開催を支援（信越学童親善スキー大会、ジュニアサマージャンプ大会、妙高スピードクロスカントリースキー大会、Mt. MyokoジュニアG S L大会）
- ・妙高高原地域及び妙高地域のジュニアスキー育成会への団体の活動支援